

滋賀県子ども食堂大交流会に参加し、 「商品寄贈に関する協定」をお披露目しました！

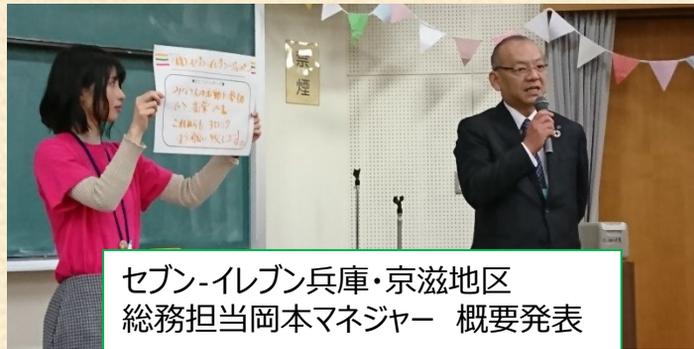
概要

滋賀県、滋賀県社会福祉協議会、株式会社セブン-イレブン・ジャパンの三者は、地域におけるさまざまな課題解決に向けた取り組みを支援し、地域福祉の推進を図ることを目的に「商品寄贈による社会福祉貢献活動 寄贈品に関する協定」を平成31年2月に締結しました。滋賀県社協「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」の事業として開催された「子ども食堂大交流会」で滋賀県副知事 由布様よりお披露目いただきました。

実施日 1. 平成31年3月10日(日曜日) 2. 場所 滋賀県立長寿社会福祉センター



活気あふれる会場



セブン-イレブン兵庫・京滋地区
総務担当岡本マネジャー 概要発表

“みんなあつまれ”子ども食堂大交流会について

滋賀県社会福祉協議会は子どもを真ん中においた地域づくりをすすめるため「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」に取り組まれています。

県内の子ども食堂実践者や応援者、関心のある方が集い、交流し、子どもをはぐくむ新たな輪が広がっていくことを願って「子ども食堂大交流会」が開催されました。

滋賀県との連携について

滋賀県と株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、平成20年（2008年）に「地域活性化包括連携協定」を締結し、地産地消、健康増進・食育、高齢者支援、子ども・青少年育成等10分野において連携し、地域の活性化に取り組んでいます。

平成28年（2016年）には「高齢者の安心・安全に関する協定」を締結、高齢者などの見守り活動や認知症サポーターの養成を通じて、安全・安心な街づくりを推進しています。

今後も県民サービスの向上、地域の発展のため、連携を強化し、協働してまいります。

関連情報

・滋賀県社協 子どもの笑顔はぐくみプロジェクト
<https://shiga-hug.jp/>

・滋賀県と企業との包括的連携協定 協働ネットしが
<https://www.kyodoshiga.jp/index.php?page/detail/131>

子どもや生活に困難を抱えた個人・世帯を支援し、
地域福祉に貢献してまいります。